

継続学習制度認定講座
建コン・測量系CPD
5単位相当
CPDS6ユニット

※決定次第WEBページに更新します。

土木インフラセミナー 橋梁点検・補修最前線

～二巡目を見すえた新たな動きと最新技術～

開催概要

橋梁の法定点検が一巡し、2019年度からは二巡目の点検が始まります。長野県は2万1,000近い橋梁を抱え、点検や補修に関わる現場の負担は大きいとの声が上がっております。

橋梁の点検や補修を、限られた予算で効率よく行うためには、従来の枠組みを大きく超えた産学官の協力体制の構築や、ICTなど最新技術の導入による生産性向上が待ったなしです。

当セミナーでは、橋梁メンテナンスに関わる課題に、制度や技術の面からアプローチ。第一線で活躍する実務者から最新の動きをお伝えし、トップ企業の最新の技術と現場実例を提供いただきます。現場でメンテナンスに関わる方にこそ聞いていただきたい内容を網羅しました。

日時

2019年
(令和元年)

5月31日

(受付開始9:20)
9:50～16:20

会場

長野市生涯学習センター 4F 大学習室 1

定員
約100人

参加費

- 1、共催団体所属者 ※下記参照下さい
- 2、市町村道路管理者、防災担当者
- 3、購読者(新建新聞、新建JOHO)
- 4、一般受講者

税込7,560円

税込7,560円

税込8,640円

税込10,800円

※テキスト代・昼食代込

申込締切 / 5月24日(金) 17:00

講演内容・申込方法は
裏面をご覧ください。

～二巡目を見すえた新たな動きと最新技術～

※プログラムは予定となります。

Session1 9:50～10:40 (50分)

『長野県における橋梁点検の現状と課題』

講師：公益財団法人長野県建設技術センター 理事長／油井 均氏

■講演要旨／長野県における橋梁点検の状況等について総括するとともに、今後の課題や平成30年度からスタートさせた信州橋梁メンテナンス支援協会による『信州橋梁MA E制度』の養成プログラム等について解説します。

Session2 10:50～12:00 (70分)

『中日本高速道路名古屋支社の橋梁リニューアル事業について』

講師：中日本高速道路株式会社 名古屋支社 保全・サービス事業部 構造技術チーム担当リーダー／牧野 卓也氏

■講演要旨／中日本高速道路では、開通から30年を経過する延長が6割を超えており、名古屋支社では、東名・名神をはじめ開通から50年以上を経過し、重交通を有する道路を管理しており、橋梁構造物における損傷が顕在化している状況である。そのため、効率的なリニューアル事業の推進が必要となるが、損傷状況の調査や点検結果に基づく大規模更新・大規模修繕計画を策定しつつ、事業を進めている状況である。当セッションでは、中日本高速道路・名古屋支社で実施している橋梁構造物のリニューアル事業に関する点検・調査とその評価、工事での取り組みを紹介する。

Session3 13:00～14:00 (60分)

『道路・軌道の異常度診断ビックデータ共有システム(ROAD-S (ロードス))の開発』

講師：株式会社土木管理総合試験所 物理探査部 取締役部長／八木澤 一哉氏

■講演要旨／インフラストックの維持管理が急務とされる中、劣化調査にはICRTを活用した技術革新ならびにライフサイクルコスト(LCC)を最小化するマネジメントシステムが必要とされている。弊社は東京大学と共にSIP(戦略的イノベーションプログラム)において、三次元電磁波レーダの自動解析システムへAI(ディープラーニング)を組み合わせることで、解析速度・精度向上のための技術開発を行い、超高速診断により得られたビックデータから診断データを提供するサービスを展開している。

Session4 14:10～15:10 (60分)

『地方自治体向けのタブレット橋梁概略点検システムと戦略的維持管理』

講師：長岡工業高等専門学校 環境都市工学科 教授／井林 康氏

■講演要旨／地方自治体、特に市町村が管理する橋長5m程度の小規模橋梁の点検のため、タブレット端末を用いた橋梁概略点検システムを開発し、実際に28年度より建設会社に発注する社会実験を行っており、その成果について紹介する。また、構造物の点検結果の分析から見えてくる各種の課題や、新設コンクリート構造物の品質確保の重要性などについても触れる。

Session5 15:20～16:20 (60分)

『鋼橋の腐食と対策』

講師：JFE エンジニアリング株式会社 橋梁事業部 技術部 設計室／福島 道人氏

■講演要旨／鋼にとって腐食(酸化)は自然現象であり、鋼橋の維持管理上のポイントである。本講演では、腐食のメカニズム、防食・塗替えの考え方を説明するとともに、腐食した鋼橋の補修・補強事例を紹介する。

■申込はセミナー専用サイトから <http://www.shinken-news.jp/seminar/>

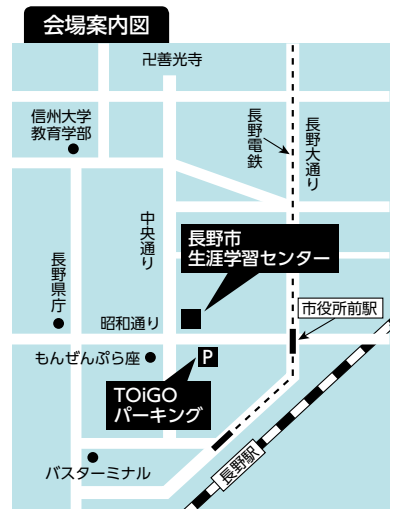
建設情報ナビ セミナー 検索

申込方法

- ①記載のURLから申込サイトにアクセスし、受講登録を行ってください。
- ②登録完了後、セミナー事務局より受講料のお支払い先に関する案内メールを送信させていただきます。お手数ですが記載する指定振込先に受講料のご入金をお願いいたします。
- ③入金確認が取れましたら、受付票をメール送信させていただきます。

注意点

- ※受講者の変更がある場合は、開講3日前までに書面など確認が容易な方法で事務局までご連絡ください。また、入金後のキャンセルは原則お受けしておりません。やむを得ず欠席される場合、受講料は返金いたしかねますので何卒ご了承ください。
- ※受付票はセミナー当日にご持参ください。会場受付にて受講料の領収書と引き替えさせていただきます。



※駐車場に限りがございます。お越しの際はできるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。

学習履歴申請(受講証明書)について

- 当セミナーでは、継続学習制度別に受講証明書を発行させていただきます。詳しくはご入金確認後送付の「受付票」でご確認ください。

お問い合わせ

新建新聞社 建設メディア事業部 データ情報課 セミナー事務局 TEL 026-234-1118 FAX 026-235-8386